



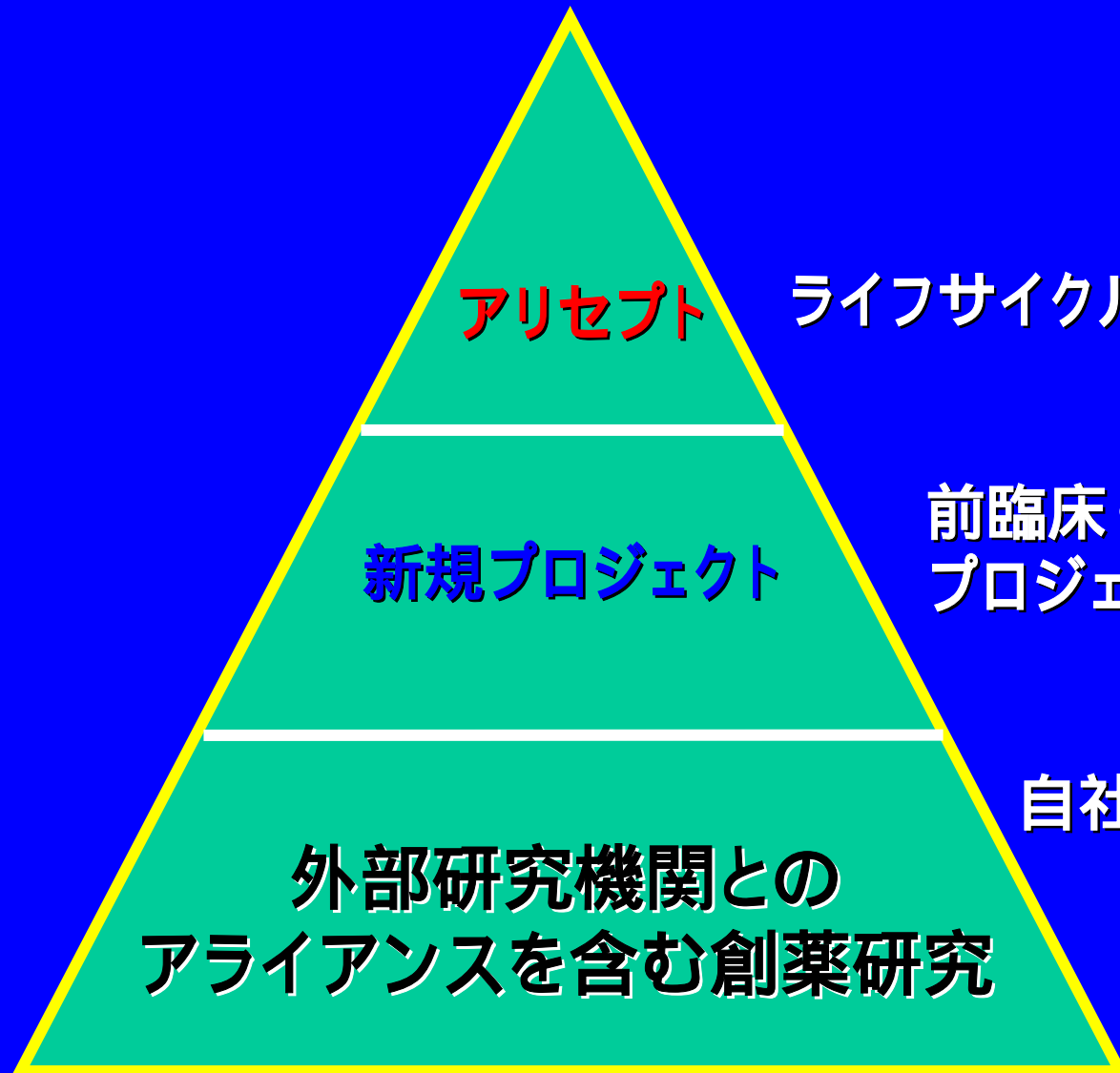
# 研究開発の現況

常務執行役員 研究開発本部長  
山内 博

# 日米欧における主な開発状況

- ・ 神経領域
- ・ がん領域
- ・ 消化器領域
- ・ 敗血症治療剤E5564
- ・ 国内開発品

# ・神経領域



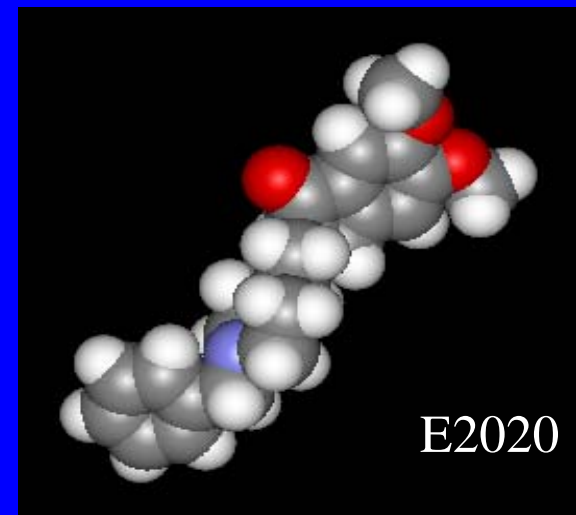
# アリセプトのライフサイクル・マネジメント

## 1) 新規効能

- 脳血管性痴呆      申請(米国9月、英国10月)
- 重度AD              フェーズ (米国)
- 偏頭痛予防          フェーズ (欧州、米国)
- パーキンソン病  
    に伴なう痴呆      フェーズ (欧州)

## 2) 新規剤形

- 液剤                  開発中(欧州、米国)
- 速崩錠              開発中(欧州、米国)



# 新規プロジェクト

## 1) 臨床試験実施中(欧米)

- E2007 多発性硬化症  
パーキンソン・ディスクネジア  
てんかん治療剤
- E2101 中枢性筋弛緩剤
- E2051 急性期脳梗塞治療剤

## 2) 臨床試験準備中(日本)

- E2014 痙性斜頸治療剤  
(ELAN社より導入)

# 自社における創薬研究

## アルツハイマー病

➤新規創薬概念に基づく  
根治的治療剤

- 新規疾患遺伝子
- 神経再生

## パーキンソン病など 他の神経変性疾患

➤新規創薬概念に基づく  
根治的治療剤

- 神経再生
- 新規遺伝子

神経痛・疼痛

精神疾患

QOL改善

# ニューロジェネティクス社との提携

遅発性アルツハイマー型痴呆原因遺伝子探索研究

ハーバード大 Tanzi 教授協力のもと、遺伝子の一塩基多形解析を応用した遺伝子解析を展開

# . がん領域

## ➤ フェーズ (欧米)

– E7070 (細胞周期G1期阻害剤)

- 新規スルホンアミド誘導体
- NSCLC (非小細胞性肺がん)、大腸がん、乳がんなどを対象

## ➤ フェーズ (米国)

– E7389 (新規チューブリン重合阻害剤)

- カイメン成分ハリコンドリンBの誘導体
- NCIと共同研究

## ➤ フェーズ 準備中 (米国)

– E7820 (新規血管新生阻害剤)

- 経口投与で有効



# E7070

## 新規スルフォンアミド系抗がん剤

### フェーズ

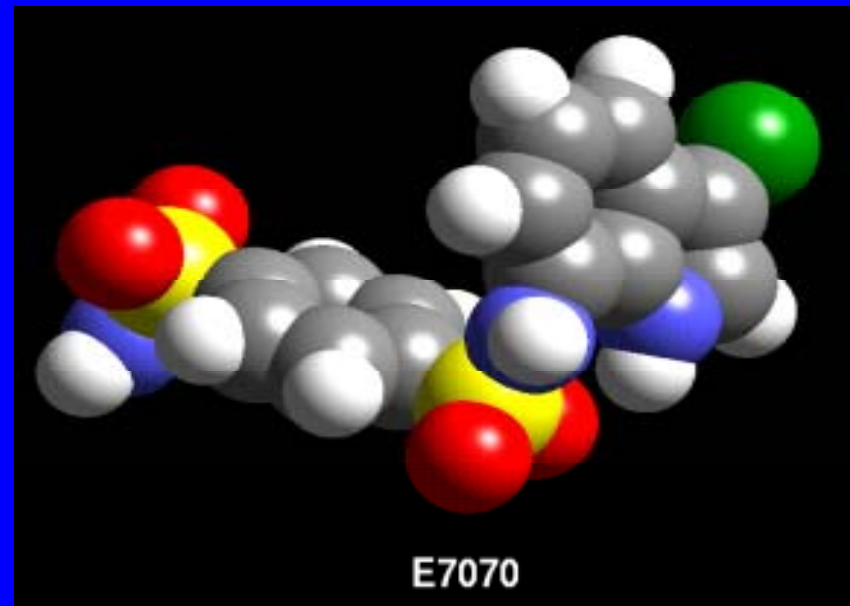
### 単剤投与

大腸がん	データベース固定(欧州)
非小細胞性肺がん	データベース固定(欧州)
乳がん	エンロール終了(欧州)
メラノーマ	エンロール終了(欧州)
頭頸部がん	エンロール終了(米国)
腎がん	実施中(米国)
白血病	開始準備中(米国)

### 併用療法

大腸がん	開始準備中(米国)
非小細胞性肺がん	開始準備中(欧州)
乳がん	開始準備中(欧州)

細胞周期 G1期阻害剤



# . 消化器領域

## 1) パリエット/アシフェックスの ライフサイクル・マネジメント

逆流性食道炎維持療法

日本: 申請(2002年1月)

H.ピロリ除菌

米国: 申請(2002年1月)

日本: **フェーズ 準備中**

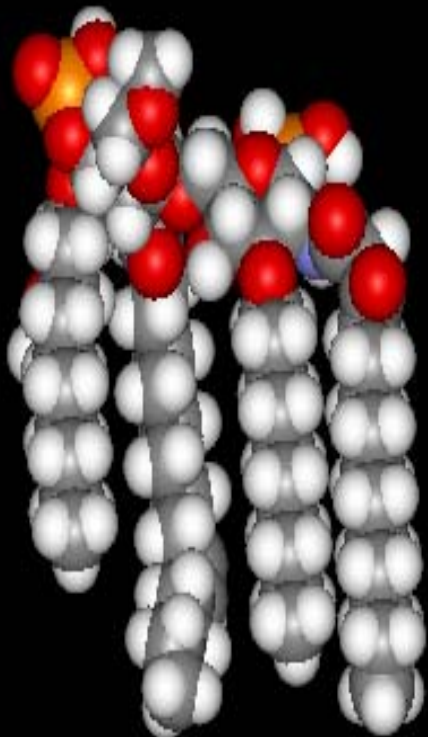
## 2) 新規プロジェクト

E3309 (H.ピロリ除菌剤)

欧州: フェーズ

# . E5564

## 敗血症治療剤



E5564

フェーズ :  
強力なエンドトキシン  
拮抗作用を確認

フェーズ :  
敗血症  
冠動脈バイパス形成術後の予後改善

# . 国内開発品

## ➤ フェーズ

–E6010(クリアクター肺塞栓適応) 申請準備中

–T-614(抗リウマチ剤) 富山化学と共同開発  
申請準備中

## ➤ フェーズ

–KES524(肥満症治療剤) アボット社と共同開発

–E0735(タンボコール 発作性心房細動・粗動適応)

–E6010(クリアクター脳塞栓適応)

–E3620(消化管機能改善剤)

–E2014(痙性斜頸治療剤:試験準備中)

# . 国内開発品

## ➤ フェーズ I

### ・がん領域

– E7070(細胞周期G1期阻害剤)

### ・その他

– E6040(自己免疫疾患治療剤)

– D2E7(リウマチ治療剤)      アボット社との共同開発

– E7210(超音波造影剤)      ブラック社との共同開発

# グローバル臨床研究体制

R&D Headquarters  
研究開発本部長

R&D Headquarters  
臨床研究担当副本部長

Global Clinical  
Research

Eisai Medical Research Inc.  
米国  
ニュージャージー

臨床研究センター  
日本  
東京

Eisai Ltd.  
英国  
ロンドン

最短で効率的・効果的な展開  
米国での早期Proof of Concept  
による世界同時開発